

2022年3月8日
イオンフィナンシャルサービス株式会社

『イオン ウクライナ子ども救援募金』活動を実施

何の罪もないウクライナの子どもたちは、突然の争いに巻き込まれ、安住の家を失い、長距離の移動や慣れない避難生活を余儀なくされており、心身の負担と不安は計り知れません。

イオンフィナンシャルサービス株式会社(代表取締役社長：藤田健二)は、イオン株式会社が実施する『イオン ウクライナ子ども救援募金』にて、キャッシュレスで寄付金を募ります。お寄せいただいた募金は、ユニセフ(国連児童基金)を通じて、水や緊急用薬品、防寒用品、学用品、玩具などに充てていただく予定です。

ウクライナの子どもたちに、皆さまの温かいご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

なお、募金の実施に先立ち、公益財団法人 イオンワンパーセントクラブを通じて、公益財団法人 日本ユニセフ協会に1億円の寄付を行います。また、イオングループでは現地の状況に応じて生活に必要な物資の支援などを順次検討してまいります。

イオンは、平和の追求を基本理念とし、あらゆる戦争に反対します。一日も早く、ウクライナの子どもたちが安心して暮らせる日々が戻ることを心より願っています。

■『イオン ウクライナ子ども救援募金』について

1. 実施期間 : 2022年3月8日(火)～2022年3月31日(木)

※開始日は、店舗や募金方法によって異なる場合があります。

2. 募金方法

①店頭募金 : 全国のイオンのグループ店舗 約10,000カ所

②キャッシュレス募金 :

・イオン銀行口座を活用した募金 :

イオン銀行の「イオン ウクライナ子ども救援募金」口座で受付

募金口座 イオン銀行/本店/普通/142009

口座名 イオン ウクライナ子ども救援募金

https://www.aeonbank.co.jp/news/2022/0308_01/

・イオンカードおよびカードにたまったポイントを活用した募金 :

「イオンカード 暮らしのマナーサイト」で受付

https://www.aeon.co.jp/information/2022/03_ukraine/

・WAON POINT を活用した募金 : smart WAON ウェブ/アプリで受付

PC : <https://www.smartwaon.com/pc/#/donation/detail/11320>

SP : <https://www.smartwaon.com/sp/#/donation/detail/11320>

<参考>

イオンワンパーセントクラブと日本ユニセフ協会とのこれまでの取り組み

子どもたちの将来を大きく左右する学校生活の改善のため、2001年より日本ユニセフ協会とのパートナーシップのもと学校建設支援を開始。2010年からは、小学校が整備される一方で、カンボジアとラオスの2カ国でユニセフの水と衛生活動を支援するセーフウォーターキャンペーンを開始。現在は、学校建設支援キャンペーンを通じたミャンマーの教育支援、ならびにカンボジア、ミャンマーにおけるセーフウォーターキャンペーンを行っています。

ユニセフについて

ユニセフ(UNICEF:国際連合児童基金)は、すべての子どもの権利と健やかな成長を促進するために活動する国連機関です。現在約190の国と地域※で、多くのパートナーと協力し、その理念を様々な形で具体的な行動に移しています。特に、最も困難な立場にある子どもたちへの支援に重点を置きながら、世界中のあらゆる場所で、すべての子どもたちのために活動しています。(www.unicef.or.jp)

※ユニセフ国内委員会(ユニセフ協会)が活動する33の国と地域を含みます。

日本ユニセフ協会について

公益財団法人 日本ユニセフ協会は、先進工業国33の国と地域にあるユニセフ国内委員会のひとつで、日本国内において民間として唯一ユニセフを代表する組織として、ユニセフ活動の広報、募金活動、政策提言(アドボカシー)を担っています。(www.unicef.or.jp)

以上